



町長日誌 No.32

町長日誌の第32号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

3月20日(月) AM11:15

興部小学校の卒業式に出席してまいりました。今日は発達した低気圧により気温も低く風も強く大雪も心配されましたが、無事31名の卒業生を送り出すことができました。この卒業の時期になりますと学校では「国旗・国歌」の問題が取りざたされます。式に私は来賓として出席をしますが、昔のように修礼で全員起立と言うこともなく、国旗は在りますが国歌斉唱と言うこともなく広い体育館で起立して君が代を歌うのは校長・教頭と来賓数名だけです。勿論子供たちも父母も起立しなければ歌いもしません。冬季オリンピックで荒川静香選手がフィギュアスケートで金メダルを獲得し表彰式の時、センターポールに揚がる日の丸と君が代をしっかりと歌う姿に日本中が感動しましたが、あれはいけないことなのでしょうか？そして何よりも子供たちが国歌を習わない、歌えない、なぜ式の時、来賓のおじさんたちだけが起立して自分たちが習ったことの無い歌を歌うのか子供たちに不思議に思わせていいものなのか？私は疑問に思います。日の丸を国旗として、君が代を国歌とすることに賛否両論あることも承知していますし、そのことについてきちんと議論して国民の合意を得ていない国にも問題はありますが、教育課程のフィナーレともいえる卒業式で大人社会の矛盾を子供たちに見せることが良いことなのかどうか、いつも疑問に思います。命令とか義務とか言うことでなく「大人」として子供たちの旅立ちを祝える式のあり方づくりを考えて頂きたいと思っています。

3月2日(木)~3日(金)

東京に出張しました。2日夕方、雪印乳業本社を訪問して興部工場の存続・生産拡大の要請を行いました。牛乳消費が低迷しているだけに中国・韓国などへの輸出も視野に入れた対応を協力して行うことを確認してまいりました。3日は、佐野別海町長・北奈井江町長さんたちと農水省、国会議員を回り平成18年度の加工原料乳価格を始めとする農業政策の要請をしてまいりました。武部幹事長・中川農水大臣・農水省幹部にお会いして、乳製品の輸出などによる生産調整解消に向けた提案も行ってきました。今、全道で1万トンの削減をこの3月31日までに行おうと酪農家は牛を淘汰するなど様々な対応をしていますが、対策方針の徹底が遅れたこともあり廃棄処理の可能性も出てきました。1万トンと言っても全道生産一日分です。なぜもう少し早く対策が打てなかったのか悔やまれます。ちなみに乳牛が1Lの牛乳をつくる為に200Lの血液(ドラム缶1本分)を循環させて作り出しています。自然の恵みは大変な営みの上に成り立っているのです。どうか町民の皆さんが少しでも多くの牛乳・乳製品を食していただきますようお願いします。

3月17日(金)

午後3時から定例議会(最終日)が開催され、お蔭様で平成18年度予算案が決定しました。また、平成17年度3月分の特別交付税も15日に決定し2億3,512万円(-9.1%)当初20~30%の減額と言われていただけに、一息つくことが出来ました。議会が終わり久しぶりに興部町のホームページにリンクされている「何でも掲示板」を見ましたら、「会社作りました」と言う書き込みがありました。坂口正幸さんと言う方で興部中学校卒業(52歳)……何処かで聞いた名前だなあ？と思い調べてみると、なんと我が家の近所(朝日)に居た坂口正さんの息子さんでした。昨年、埼玉県熊谷市でステンレス鋼材をレーザーで加工する会社「エス・エル・シー」を設立し、現在6名の社員で順調に売り上げを伸ばしているとのことで、何かこちらまで力が湧いてくるような嬉しい気持ちになりました。会社が益々発展されることをお祈り申し上げます。

予報では今晚大荒れの天気との事ですが「彼岸荒れ」でしょうか？桜の開花予報も聞かれますが、なんとと言っても北海道は5月にならないと春とは言えません。転勤・退職・就職・卒業・入進学と慌ただしい異動の時節です。どうか健康等に十分気をつけて頑張ってください。では、また。



町長のメールアドレスは、mayor@town.okoppe.hokkaido.jpです。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など(使い古しのもので構いません)に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 82・2131です。